

ごみゼロでアップサイクルを実現した「UP0®(アップゼロ)」なエシカルスイーツ、「トヨタモビリティ東京 虎ノ門店」にて導入開始

—CO2 排出削減とアップサイクルで環境配慮に向けて新しい店舗体験へ—

300年近い発酵技術を継承し、カーボンニュートラルの実現を目指すソーイが開発した、食品残滓を新たな素材に生まれ変わらせるシステム『UPOTECH®』。発酵によって素材をまるごと活用したサステナブルなスイーツを、四季折々の季節に合わせ、年間を通じて提供します。

株式会社ソーイ(本社:静岡県沼津市、代表取締役:石垣哲治)は、この度、「トヨタモビリティ東京 虎ノ門店」(所在地:東京都港区、総支配人店長:馬場真人)への来場者向けエシカルスイーツの提供を開始いたします。2024年12月4日の新店舗内覧会から開始し、年間を通じて四季折々のエシカルスイーツを展開していきます。



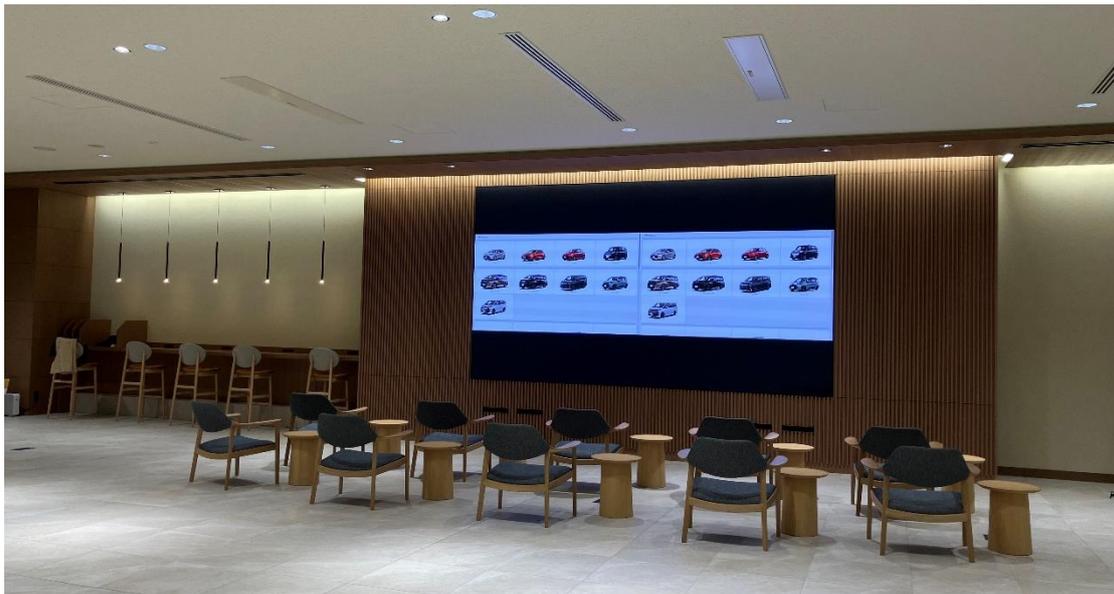
導入されるスイーツは、12月4日の内覧会には、上記のフラン(ガナッシュ発酵コーヒーショコラをパイで包んだ)が採択。2025年1月からはコーヒー豆を模したガナッシュが採択。今後は年間を通して、四季ごとに異なるスイーツを提供する予定です。

提供するスイーツは、コーヒー残滓を発酵させることでコーヒーの香りを再生し、活かした素材を練り込ませたものです。カーボンニュートラルが求められている現状では、CO2排出量の削減が喫緊の課題であり、自動車業界では自動車そのものに留まらず、店舗で提供するものにまで配慮しています。ソーイのUPOTECHというごみを排出させないアップサイクルというコンセプトにご共鳴頂いたことから今回のスイーツ提供に結びつきました。ソーイとしては製品製造のCO2削減を考慮して、製造工程での多大なエネルギーを必要とする化学系添加物の使用は極力抑え、自然循環でカーボンニュートラルに結びつく素材だけで美味しさを引き立たせる製法にこだわり、環境配慮と美味しさを両立させた、持続可能な食体験をお届けします。

■導入の背景と目的

トヨタモビリティ東京株式会社が運営する「トヨタモビリティ東京 虎ノ門店」では、CO2 排出削減と環境に配慮した店舗運営を積極的に推進されています。同店舗において、「UPOTECH」ブランドのサステイナブル商品が採用されました。今回の導入は、CO2 削減に向けた重要な一歩となり、アップサイクル商品の採用を通じて持続可能な未来への貢献を目指すものです。

「UPOTECH」ブランドは 2021 年のローンチ以来、環境に優しく、かつ高品質な製品を提供してきました。今回も、環境配慮とラグジュアリーを融合させた空間演出をサポートし、持続可能な社会に向けた商品を提供しています。



日本では 2023 年に約 383.7 万トンのコーヒーが輸入されており、コーヒー豆 1kg あたり約 1.6~1.9kg のコーヒーかすが発生しています。これにより、2023 年に日本国内で発生したコーヒーかすは推定 230 万トンから 345 万トンにのぼります。ソーイはこれらのコーヒーかすを燃やさず、サステイナブルな製品へとアップサイクルしています。このような社会的背景と取り組みに共感いただき、トヨタモビリティ東京株式会社の CSR 活動の一環として、同店舗での「UPOTECH」商品の導入が決定しました。

今回の取り組みは、両社の協力による CO2 削減と環境への配慮を実現する新たなステップとなります。

(<https://coffee.ajca.or.jp/pdf/data-24-2023.pdf> 全日本コーヒー協会調べ)

■店長の馬場様からのコメント



私たちは、未来の世代のために、より良い地球を残したいと考えています。この想いを形にするため、循環型システム技術『UPOTECH®』を導入しました。

この技術は、食品廃棄物を無駄なく再利用する革新的な技術で、環境への配慮とともに、循環型社会の構築に貢献できると確信しています。この技術を採用することで、私たちの店舗づくりにも大きな影響を与え、よりエシカルでサステイナブルな運営が実現できると考えています。

さらに、季節ごとに異なるメニューを提供することで、お客様にはその取り組みを楽しみながら実感していただける

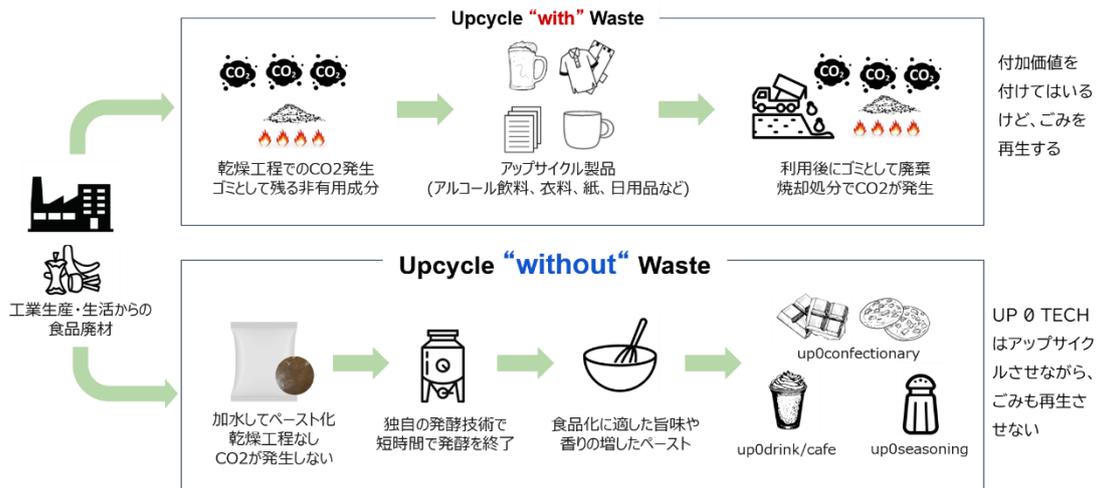
ことを期待しています。私たちは、この取り組みを通じて、お客様と従業員、そして地域社会全体で、より良い未来を築いていきたいと考えています。

■UPOTECH®(アップゼロテック)とは

ソーイが提案する「UPOTECH®」は、アップサイクルとゼロウェイストを同時に実現する革新的な技術です。この技術は、食品の廃棄物(例:コーヒーかすや果物の皮など)を無駄なく再利用し、製品へと生まれ変わらせます。これにより、廃棄物を削減し、CO2 排出削減にも貢献しながら、資源を最大限に活用する循環型経済を実現する重要なステップを提供します。

UPOTECH®認証マークは、廃棄物ゼロで環境負荷の少ない製品を一目で示すシンボルとなり、そのエシカルな価値を伝えます。





■導入事例

- ・大手外資系 IT 企業様向け: オフィス環境改善とサステナビリティを両立
- ・オープンスペースでのワーク向け: 年間を通して楽しめる商品
- ・大手アパレルメーカーの VIP 向けお土産ギフト
- ・エシカルショップでのスイーツセットの販売
- ・スペシャリティーコーヒーショップでの販売
- ・環境スタートアップ向けイベントでのご提供

■「トヨタモビリティ東京 虎ノ門店」について

トヨタモビリティ東京 虎ノ門店は、トヨタモビリティ東京として都内初のクラウン専門店と同じ建屋内に誕生します。この新しい店舗は、従来から地域のお客様に親しまれてきたサービスをそのままに、クラウン専門ショールームとしての新たな役割を担います。ラグジュアリーさと環境への配慮を兼ね備えた空間で、お客様に快適な滞在と最新の情報を提供する拠点として、特別な体験をお届けします。

https://www.toyota-mobility-tokyo.co.jp/shop/crown_tokyo_toranomon

■トヨタモビリティ東京 虎ノ門店 概要

名称: トヨタモビリティ東京 虎ノ門店

住所: 東京都虎ノ門1丁目-2-13

電話: 03(3501)8611

営業時間: 10:00~17:00 (定休日: 日曜日)

開業年: 2025年1月

■株式会社ソーイについて

ソーイは、300年近い発酵技術の伝承を誇り、伝統的な発酵技術と最新のアップサイクル技術を融合させる企業です。「土に還らないものは使わない」「すべての命を余すところなく活かす」という理念のもと、廃棄されがちな食材を再利用したアップサイクル商品を展開。コーヒーかすやモルト滓など、通常は廃棄される素材を発酵技術で新たな価値に変え、美味しく持続可能な消費を目指す商品も販売しています。「Rewind Earth: Nature's Original Blueprint」を通じて、「美味しくないので使わない」という従来の概念に変革をもたらし、持続可能な社会を目指しています。

【会社概要】

社名:株式会社 ソーイ

本社所在地:静岡県沼津市山王台 14-43

東京テクニカルセンター: 東京都大田区矢口 1-13-19

代表取締役:石垣 哲治

事業内容:発酵技術のコンサルティング、アップサイクル事業、無添加食品・健康食品の開発・販売

HP:<https://soijp.com>

<https://www.instagram.com/up0tech/>

[お問い合わせ先]

株式会社ソーイ

Email: contact@soijp.com

ウェブサイト: <https://soijp.com>